



「わんぱく広場」を開催！「節分」に合わせた遊びをしました。



1月20日(月)、第8回未就園児教室「わんぱく広場」を遊戯室で開催しました。今回も年長組さん5名の園児が協力してくれました。次回の予定表や「広場だより」を保護者の方に配るなど、率先してお手伝いをしてくれました。



初めに親子体操を行いました。お母さんと手をつないで遊戯室をゆっくりとお散歩をします。お散歩が終わったら向かい合って座って両手をつなぎます。おもちが膨らむように腕をあげて、しぼむようにさげます。いろいろな指示がでてきてお母さんのほうが大変そうでした。

準備運動が終わったらマット運動です。お母さんと抱き合っておもちに海苔を巻くようにマットの上を転がります。お母さんも子ども達も一緒に声を出しながら、楽しそうに転がっていました。お母さんの補助で前まわりも行いました。とても楽しいのか何度もまわる子もいました。マット運動の次はお母さんが子ども達のお腹をもみもみ。室内は笑いにつつまれました。最後の運動は凧揚げ。お母さんが高い高いしてあげます。

体操の後は、紙芝居「みんなでかくれんぼ」を楽しみました。



お手伝いの年長組さんが前に出てきて、みんなで手遊びをしました。「さかながはねて」という両手でつくった魚がぴょんといろいろなところに跳ねていろいろなものに変身する手遊びです。頭にくっついて帽子、目にくっついてメガネ、口にくっついてマスクと変身していきました。年長組さんのお手本に合わせてみんなで一緒に遊びました。

お誕生会では前月お休みしてしまった子も一緒にお祝いしました。待ちきれないのか名前が呼ばれる前からイスに座っている子もいました。幼稚園のお誕生会のように先生からインタビューを受けました。「名前は？」「何歳になったの？」「好きな食べ物は？」など。答えるのは大変でしたが、一生懸命答えようとする姿も見られ、お母さん方は日々の成長を実感していたようでした。先生から素敵なプレゼントをもらい、大事そうに持っている姿が印象的でした。

次の活動は親子での「鬼君のバック」製作です。年長組さんが子ども達にお面バックを渡していきます。このバックに親子で「目、鼻、ほっぺ」をつけ足していきます。親子で「ここは、こうしようよ！」楽しい会話が聞えてきました。とってもかわいい「鬼君のバック」ができました。



次の活動は、節分にちなんで「鬼をやっつけよう」です。お手伝いの年長さんが、赤いボールを一人ひとりに配ります。「青鬼と緑鬼」が描かれている箱めがけてボールを投げ入れます。初めは戸惑っていた子どもたちですが、すぐにコツをつかみ上手に箱の中にボールを入れることができました。

鬼をやっつけたらおみやげの時間です。年長組さんからつくったバックに美味しいお菓子を入れてもらいました。最後は年長組さんに合わせて「帰りの歌」を歌いました。みんな元気いっぱい大きな声で歌えました。

楽しくすごしてきた未就園児教室もあと1回を残すのみとなりました。皆さんの大きな成長を感じています。